

諸外国の温暖化対策税制の効果・影響

フィンランド.....	2
スウェーデン.....	4
ノルウェー.....	7
デンマーク.....	9
オランダ.....	11
ドイツ.....	14
英国.....	17

フィンランド

- ・ 1990 年に CO2 税を導入
- ・ 1997 年に電力消費税を導入（電力用燃料は CO2 税を非課税にする）
- ・ 主な課税対象は、ガソリン、ディーゼル、軽油、航空燃料（ケロシン）、重油、灯油、石炭、天然ガス（以上 CO2 税）、電気（電力消費税）。

表 主な課税対象と税率

		税率(円換算)	円/t-C
交通用	ガソリン(無鉛)	5,508 円/kl	8,699 円/t-C
	ディーゼル/軽油	6,193 円/kl	8,653 円/t-C
	航空燃料(ケロシン)	6,193 円/kl	9,222 円/t-C
その他	軽油	6,221 円/kl	8,691 円/t-C
	重油	7,399 円/t	8,178 円/t-C
	LPG	—	—
	灯油	6,221 円/kl	9,153 円/t-C
	石炭	5,673 円/t	8,631 円/t-C
	天然ガス	2.37 円/m ³	4,302 円/t-C
	電気	0.95 円/kWh	—

- ・ 税収は一般財源。
- ・ 税収額は CO2 税約 480 億円（2000 年度）、電力消費税約 410 億円（1999 年度）。

(1)

評価主体	フィンランド総理府－経済審議会(Prime Minister' s Office - Economic Council)
評価年次	2000 年
対象年次	1990-1998 年
評価対象	CO2 税を含めたエネルギー関連税制
評価手法	1998 年のエネルギー関連税が 1990 年の税率と同じであった場合を想定し、その推計値と実際値とを比較し、1990 年代のエネルギー関連税制の改正に伴う効果を試算。既存の研究レビュー及び仮説に基づく試算等による環境及びエネルギー税制の効果に関する分析（事後評価）。
評価結果	<p>1990-1998 年で全部門を通じ 400 万 t-CO2（エネルギー起源 CO2 排出量中 7%）分を削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 削減された CO2 の量のうち 100 万トン・CO2 は、ガソリン消費量の変化によるもの。ガソリンの税率が 1990 年と比べて、1998 年に 2 倍以上となったため。 ・ 削減された CO2 の量のうち 100 万トン・CO2 は、産業部門のエネルギー消費の構造変化によるもの。このうち、約 3 分の 2 は石炭及び重油から天然ガス及び木質系燃料への使用燃料の転換によるもの。
出典	Environmental and Energy Taxation in Finland - Preparing for the Kyoto Challenge

(2)

評価主体	Honkatukia
評価年次	1999年
対象年次	2008-2012年まで
評価対象	CO2税
評価手法	1990年を基準とした一般均衡モデル(事前評価)
評価結果	京都議定書の目標(1990年レベルでの安定化)達成には、FIM 419-544/t-CO2(約9640-12500円/t-C)の税が必要である(現行CO2税は約100FIM/tCO2)。仮にエネルギー効率化技術開発への投資により目標を達成しようとするれば、より一層の費用負担が必要である。また、社会保険料の負担軽減を通じて税収を還元するのは良い政策手法である。もし、炭素吸収源が承認されれば、フィンランドの費用負担は半減されるだろう。
出典	Mikael Skou Andersen, Niels Dengsøe, Anders Branth Pedersen(2001), An Evaluation of the Impact of Green Taxes in the Nordic countries

(3)

評価主体	Lehtila & Tuhkanen
評価年次	1999年
対象年次	2008-2012年まで
評価対象	CO2税
評価手法	1990年を基準とした一般均衡モデル(事前評価)
評価結果	京都議定書の目標(1990年レベルでの安定化)達成には、230 FIM /t-CO2(約5290円 ¹ /t-C)の課税が必要である。
出典	Mikael Skou Andersen, Niels Dengsøe, Anders Branth Pedersen(2001), An Evaluation of the Impact of Green Taxes in the Nordic countries

¹ 1ユーロ=5.94573FIM, 1ユーロ=136.34円として換算した。

スウェーデン

(2) スウェーデン

- ・ 1991 年の大規模な税制改革において、所得税の大幅減税とセットにして CO2 税を導入
- ・ 2001 年に新たなグリーン税制改革の一環として CO2 税を増税し、既存のエネルギー税を減税（政府予算 2000 年 12 月時点）
- ・ 主な課税対象は、ガソリン、軽油、灯油、重油、天然ガス、LPG など。

表 主な課税対象と税率

		税率(円換算)	円/t-C
交通用	ガソリン(無鉛)	13,038 円/kl	20,591 円/t-C
	ディーゼル/軽油	16,039 円/kl	22,410 円/t-C
	航空燃料(ケロシン)	16,039 円/kl	23,882 円/t-C
その他	軽油	16,039 円/kl	22,410 円/t-C
	重油	16,979 円/t	18,766 円/t-C
	LPG	16,858 円/t	20,591 円/t-C
	灯油	16,039 円/kl	23,600 円/t-C
	石炭	13,947 円/t	21,220 円/t-C
	天然ガス	12.01 円/m ³	21,789 円/t-C
	電気	-	-

- ・ 税収は一般財源。
- ・ 税収額は約 1600 億円 (2000 年度)。